



学校だより

バンクーバー補習授業校

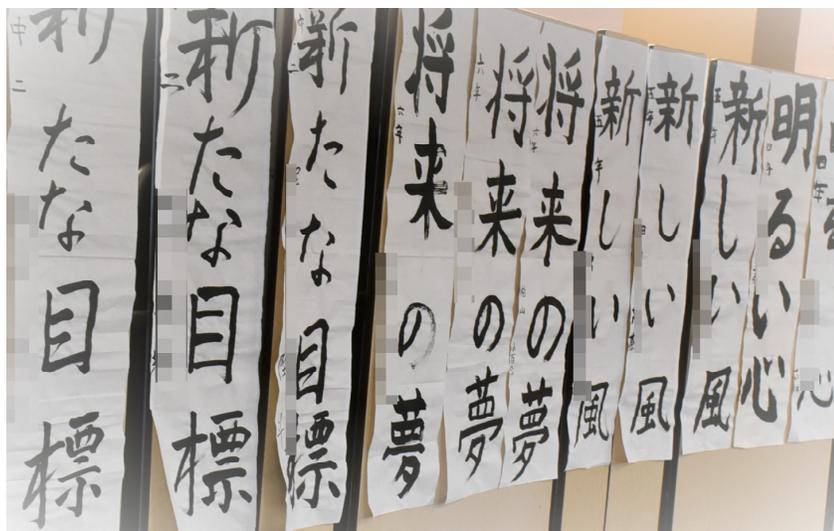
2024年度
第17号
2025・2・25

課外授業の成果を発表！

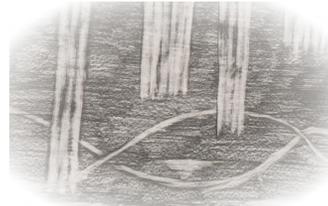
～筆と色彩で紡ぐ想い～

2月15日（土）、カフェテリアの特設会場にて、「課外授業作品展」を開催し、書道と図工の学習成果を発表しました。

のびのびとした力強い筆づかいの書道作品や、美しい色彩や個性あふれる発想の図工作品が並び、児童生徒や保護者が次々と鑑賞に訪れました。一つ一つの作品から、子どもたち一人一人の表現する喜びが伝わる素敵な作品展となりました。



のびのびと表現された作品群、輝く一人一人の個性に、子どもたちからも保護者からも、驚きと賞賛の声が聞かれ、意義深い作品展となりました。



新入学に向けた心の準備・・・

～ 小学部1年生の授業を見学（幼稚部）～

2月22日（土）、幼稚部の子どもたちが小学部1年生教室を訪れ、授業の様子を見学しました。

心なしか緊張した面持ちの中にも、新入学を心待ちにする子どもたちの思いを感じるひとときでした。幼稚部の子どもたちは、新しい環境への期待感をもちながらも、慣れないことへの不安も感じていることと思います。新入学までの期間、明るく前向きな気持ちで入学の日を迎えることができるようサポートして行きたいものです。

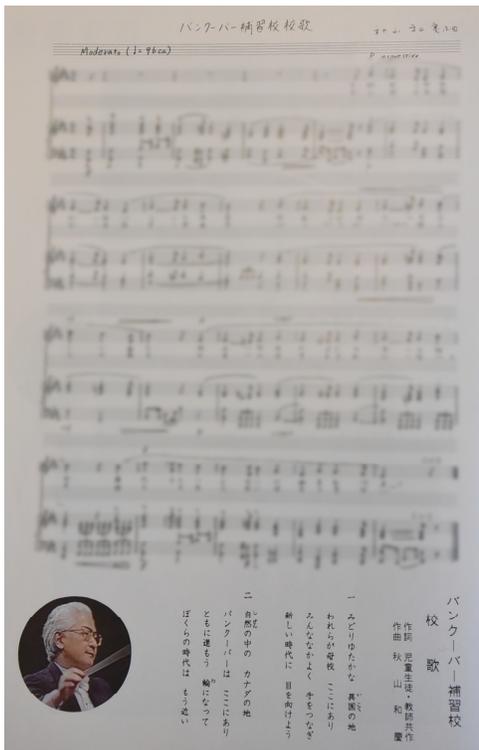


私たちの校歌に込められた想い

～ 秋山和慶氏を偲んで ～

令和7年1月26日、本校の校歌を作曲された秋山和慶氏をご逝去されました。

秋山氏は、日本および世界のクラシック音楽界を代表する指揮者の一人として、長年にわたり音楽文化の発展に尽力されました。また、バンクーバー交響楽団（VSO）の指揮者および演奏家として活躍され、当地の音楽界に多大な貢献をされました。



本校では、昭和48年（1973年）の創立以来、日本人や日系人の子ども同士が互いに学び合い、国際性や人間性を育てて参りました。秋山氏がバンクーバー補習校校歌を作曲されたのは、学校創立20周年を迎えた平成5年（1993年）のことでした。以来、本校校歌の明るく力強いメロディーは、児童生徒や関係者に愛され、本校のシンボルであり続けてきました。

この度のご逝去の報に接し、バンクーバー補習校関係者一同、秋山氏のご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

